

「合理的な」、「すべての合理的な」および 「最大限の」努力条項についてのガイド

「合理的な努力」、「すべての合理的な努力」および「最大限の努力」という用語は、契約書において頻繁に使用されます。英国の法制度において、これらの用語は制定法による定義がされているわけではありませんが、その意味は判例法により確立されてきました。

上記用語の意味は、常に個別の契約や契約に関する事実関係によって左右されますが、ドラフトを行うにあたり、英国法においてかかる用語がどのように解釈され得るのか一般的な理解を得るために、以下の説明が手がかりになるでしょう。また、英国における判例の多くは「努力(endavour)」という用語の解釈を示しており、「努力(effort)」という用語の解釈は示していません。従って、かかる用語の解釈に関する予測可能性を確保するためには、「努力(effort)」ではなく「努力(endavour)」という用語を使用して当事者の義務を定義することが望ましいと思われま

「合理的な努力」：当事者は、自身の商業的利益および成功の可能性を念頭に置きつつ、結果を達成するための合理的な一連の手段を講じる必要があります。しかし、かかる一連の手段について、当事者が利用可能なあらゆる手段を網羅する必要はありません。

「すべての合理的な努力」：当事者は、自身が合理的に利用可能なすべての手段を模索し、それらの手段を合理的な範囲で検討しなければなりません。しかし、当事者自身の商業的利益を度外視するよう強制されるものではなく、また、さらなる努力が無益であることが明らかな場合には、かかる努力の継続を要求されるものでもありません。

「最大限の努力」：当事者は、慎重かつ合理的な債権者が、自身の利益のために行い結果を達成する上で講じると考えられる対策を講じなければなりません。ただし、これらの対策には、当事者自身の破産を招き得るもの、商業上の地位や信用を損ない得るもの、または成功の見込みがないものを含まません。

さらにかかる義務は、履行時に考慮することができる事実を参照した上で履行する必要があります。

上記用語の定義が不明確であることを考慮すると、かかる当事者が目的を達成し、かかる義務を履行するために実際に講じるべき対策について明確化し、あるいは上記達成について一定の条件（例えば、費やす費用と時間について）を設定しておくことが望ましいかもしれません。これにより、費用のかかる紛争を回避する手段となり得るかもしれません。

お問い合わせ先

掲載記事に関する詳細またはその他の分野のお問い合わせは下記のものにご連絡ください。



宮川賢司
(みやがわけんじ)
カウンセラー

T: +(81 3) 5561 6629
E: kenji.miyagawa
@cliffordchance.com



Michelle Mizutani
(ミシェル水谷)
カウンセラー

T: +(81 3) 5561 6646
E: michelle.mizutani
@cliffordchance.com

本稿はテーマとなる題材に関して一般的な解説を行うことを目的としており、全ての側面を網羅するものではありません。又、本稿は、法律その他のアドバイスをを行うものではありません。

クリフォードチャンス法律事務所
外国法共同事業

〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目17番7号赤坂溜池タワー7階

© Clifford Chance 2012
Clifford Chance Law Office (Gaikokuho Kyodo Jigyo)

www.cliffordchance.com

Abu Dhabi ■ Amsterdam ■ Bangkok ■ Barcelona ■ Beijing ■ Brussels ■ Bucharest ■ Casablanca ■ Doha ■ Dubai ■ Düsseldorf ■ Frankfurt ■ Hong Kong ■ Istanbul ■ Kyiv ■ London ■ Luxembourg ■ Madrid ■ Milan ■ Moscow ■ Munich ■ New York ■ Paris ■ Perth ■ Prague ■ Riyadh* ■ Rome ■ São Paulo ■ Shanghai ■ Singapore ■ Sydney ■ Tokyo ■ Warsaw ■ Washington, D.C

*Clifford Chance has a co-operation agreement with Al-Jadaan & Partners Law Firm in Riyadh.

TOKYO-1-260629